

出題の意図と解答例

1.

【出題意図】現在の文化人類学の基本的立場である社会進化論の否定について説明することができるか。

【解答例】それぞれの社会の個性を認めるならば、どちらか一方が他に比べて進歩しているということとはできない。人間らしさ、という観点からは社会の間に優劣をつけることは不可能である。より進歩しているとされる社会においてもより遅れているとされる社会に存在しない不都合を認めることができる。ダーウィン主義は自然科学における種の進化について理論化したのであって、同一種であるホモ・サピエンスの集団間について同じ尺度を当てはめることはできない、など。

2.

【出題意図】参与観察法の基礎を理解しつつ、それに従った調査を設計する知的態度の準備ができているか。

【解答例】現地の役人や博物館員など公定の知識を有する人からの聞き書きは参考にとどめておき、サードプレイスなどに出向いてラポールを構築し、互いを生身の人間と認め合うような親密さを深めながら本音を聞き出すことに傾注する、など。（これらすべての要素が反映されていなくてもよい。）

3. 問 A

【出題意図】民族複合が特徴的であるフィールドにおいて、それを統合する政策の実施状況について評価することができるか。

【解答例】中国における多数民族である漢族とその他の民族との関係性の現状が、政策を反映したものになっているか、など。

3. 問 B

【出題意図】一見して相異なる人間環境の基盤の中に用語関係を見出す考察ができるか。

【解答例】潜伏キリシタンは山岳や小さな湾などの地形をよりどころにして自分たちの信仰生活を維持してきた、など。